

【概要】

当県の主要輸送品である農産物の運送に係る荷役作業の課題を把握するとともに、農産物を所管する行政機関等と課題を共有し協力して荷主への働きかけを行うことで、荷役作業の効率化を促し荷役作業時間の短縮を目指す。

2021年度(令和3年度)	2022年度(令和4年度)	2023年度(令和5年度)	2024～年度	KPI	備考
<p>農産物の運送に係る実態を把握するため、運送事業者へアンケートを実施。</p>	<p>農産物を所管する行政機関等との話し合いの場を設け、農産物の運送に係る荷役作業の課題を共有するとともに、課題の解消に向けた取り組みとしてセミナー等での周知を検討する。</p>	<p>KPIの達成状況を把握するため、運送事業者へ再度アンケートを実施。                      (令和5年9～10月頃予定)</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>農産物全体の荷役作業時間1時間以内の割合を50%まで上昇させる。                          (2021年度時点40%)</li> <li>農産物全体の手荷役の割合を50%まで減少させる。                          (2021年度時点56%)</li> <li>野菜においてパレットサイズの違いにより積み替えが発生する割合を50%まで減少させる。                          (2021年度時点57%)</li> </ul>	